



唯一の戦争被爆国 今こそ日本政府は 核兵器禁止条約に参加を 戦後・被ばく80年

広島と長崎に原子爆弾が投下されてから、今年で80年を迎えます。今、世界には80年前に使用された原爆よりも遥かに破壊力のある核弾頭が、1万2千発も存在します。核兵器のない世界の実現が求められます。

核廃絶を訴え続けた被爆者にノーベル平和賞

2024年のノーベル平和賞を、被爆者の団体である日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)が受賞しました。被爆者の証言が核兵器反対の声を広げることに貢献してきたというのが、受賞の理由です。

世界から求められる被爆者の声

スペインとフランスの平和団体や労組の要請に応じて、共同代表委員の田中重光さんがスペインとフランス各地を巡り、被爆体験を語りました。原爆の被害は投下直後だけでなくずっと続くと、日本政府が救済してこなかったことなどが衝撃を与え、新聞などメディアにも取り上げられ、大きな話題となりました。

人類が核兵器で自滅することのないよう共に頑張りましょう

今、日本被団協にノーベル平和賞が贈られたのは、『核のタブー』が破られ核兵器が使われるのではないかと危機的な状況があるからです。

ノーベル平和委員会は『人類の歴史のこの瞬間に、核兵器はどのようなものであるかを再認識する必要があります』と述べています。今、被爆者の証言が世界から求められています。

核兵器と人類は共存できません。核兵器は絶滅だけを目的とした悪魔の兵器です。廃絶しかありません。地球上の市民一人ひとりが自分のこととして考え、人類が核兵器で自滅することのないよう、核兵器も戦争もない世界を求めて共に頑張りましょう。

※スペイン・フランス遊説での田中重光さんのスピーチから抜粋

軍事vs軍事で平和は守れない

ASEANが示す平和共存の道

日本政府はアメリカに同調して「中国や北朝鮮の脅威」論を振りまき、「戦争国家」づくりと日・米・韓の軍事ブロック強化でアジア圏内の対立を激化させています。しかし、軍事対軍事で平和が守れないことは、世界で起きている戦争を見れば明らかです。

平和を守るためには、地域の国々すべてが参加する包括的な平和の枠組みが必要です。東南アジア10カ国はASEAN(東南アジア諸国連合)に加盟し、非核兵器地帯条約を締結しています。お互いの主権尊重と内政不干渉を徹底し、紛争は対話で解決して地域の平和的安定を維持しています。

2019年にはインド太平洋の国々すべてを網羅する「ASEANインド太平洋構想」を採択し、対話と協力でインド太平洋地域の発展と繁栄をめざしています。

日本はアジア太平洋地域に侵略戦争をしかけ、国内外に多大な犠牲を生んだ歴史があります。この反省から「戦争の放棄」と「戦力の不保持」を掲げたのが憲法第九条です。九条の精神を活かすならば、日本は軍事同盟強化ではなくASEANの国々と足並みを揃え、アジアの平和に貢献するべきです。

核兵器のない世界へ、力をあわせよう



2025年3月1日の「3・1ビキニデー集会」には、広島・長崎の被爆者、アメリカや韓国からの代表も含む1800人が参加しました。核保有国による水爆実験被害の全容解明と救済・補償を求め、「被爆80年の今年を、核兵器のない世界へと転換する年にしよう」と誓いあいました。

- 「2025年国民平和大行進」が広島と長崎をめざして全国11コースで行われます。「原水爆禁止2025世界大会」は、8月4～6日に広島、8月7～9日に長崎で開催されます。被爆80年の行動として、みんなの参加で大きく成功させましょう。
- 「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」を集めましょう。

「戦争国家」に つきすすむ日本

自衛隊がアメリカ軍の指揮・命令下で他国と戦争する「軍隊」に

2022年の「安保三文書」閣議決定以来、政府は「戦争国家」に邁進しています。5年間で43兆円を越す軍事費を使い、他国を攻撃する武器の保有、自衛隊基地の強化など、太平洋戦争前に匹敵する規模です。

米国にさらなる軍拡を約束した日米共同声明

2月、石破首相はトランプ大統領と会談を行い、日本が軍事と経済でアメリカに奉仕する「日米関係の新たな黄金時代を追求する」との「日米共同宣言」を発表しました。また、「日米軍事同盟の抑止力・対処力をさらに強化してい

日本全土が基地に

他国を攻撃できるアメリカ製ミサイル「トマホーク」の大量購入が予定されており、それを保管する大型弾薬庫が全国に130棟建設される予定です。283地区の自衛隊基地を、核攻撃に耐えられるよう強化し、主な司令部は地下化されます。

九州と沖縄・南西諸島では中国や北朝鮮を念頭にミサイル部隊の配備など自衛隊が増強され、米軍との共同訓練も活発化しています。

広島では日鉄工場の跡地

を防衛省が買い取り、呉基地を2・5倍化する計画が進んでいます。

戦前に匹敵する軍事費の突出

2025年度予算には過去最大の軍事費、8兆7000億円が組まれています。文教費の2・1倍にあたる巨額予算です。「トマホーク」に3500億円、「12式対艦誘導弾」に168億円、潜水艦から発射する誘導弾に30億円など、防衛費の突出ぶりは侵略戦争にはなく「攻撃」用兵器を大量に取得します。トランプ



「杭打ちの工事が進む辺野古新基地予定地」～全労連青年部「ユニオンアカデミーベースツアーin沖縄(2/22～24)より

7月の参議院選挙で改憲勢力に審判を 軍事費削っているのち・暮らしが優先される社会へ

軍事費確保で国民生活が破綻

政府はあらゆる手段を使って軍事費をかき集めようとしています。

25年度の軍事費8兆7,000億円のうち、7,148億円が公共事業費を賄う「建設国債」の対象です。「太平洋戦争」の時に戦時国債を乱発して国家財政を破綻させたことへの反省から、歴代政権は自衛隊の軍艦や戦闘機は「消耗品」であるとして、道路や橋などに充てる「建設国債」の対象としてきませんでした。

岸田前政権がこの「禁じ手」を破って以来、「軍事国債」は25年度までの3年間で2兆円を超えています。

さらに、政府は「防衛増税」を新設して、26年度以降、法人税に4%付加、所得税に1%付加、たばこの税率引き上げなどを狙っています。

異常な軍事費拡大にストップをかけ、社会保障や教育、経済活性化に予算を回さなければ国民生活が破綻します。

「戦争しない」を掲げた憲法を守ろう

昨年の総選挙により、衆議院では改憲勢力



2024憲法大集会(2024年5月3日・有明防災公園)

が改憲発議に必要な3分の2を下回り、憲法審査会の委員長を初の野党議員が務めています。

改憲派の一番の狙いは「戦争の放棄」を掲げた九条の改悪であり、憲法審査会を開かせるべきではありませんが、今国会でも「緊急事態における国会機能の維持」などをテーマに憲法審査会が開かれています。こうした動きが憲法改悪に道を開くこととなります。

7月の参議院選挙では自公政権と改憲勢力に審判をくだし、いのちと暮らし優先の政治への転換を図りましょう。



「大軍拡反対請願署名」にご協力ください [こちらから署名用紙にアクセスできます](#)

撤回しかない「能動的サイバー法案」

政府が閣議決定した「能動的サイバー法案」は、警察や自衛隊などが個人情報や広く収集、分析する仕組みです。国民や企業の通信の秘密を侵害し、表現の自由や内心の自由を制約し、他国からの攻撃がなくても「無害化」を図ることで、国際法違反の先制攻撃とみなされる危険性があり、白紙撤回しかありません。

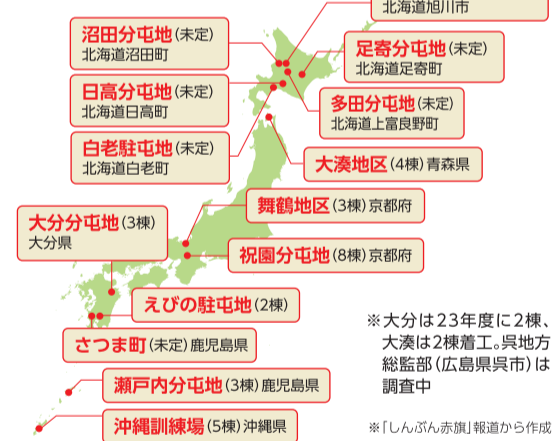
5兆円あったら何ができるか？

政府が軍事費に充てようとしている43兆円のうち、5兆円あったら何ができるでしょうか？大学授業料の無償化や、小中学校給食費の無償化、公的保険医療費の自己負担ゼロなど、国会で議論されている国民の願いが実現できるのです。

子育て・教育		
<p>大学授業料の無償化</p> <p>1.8兆円</p>	<p>児童手当の高校までの延長と所得制限撤廃</p> <p>1兆円</p>	<p>小・中学校の給食無償化</p> <p>4,386億円</p>
年金		
<p>受給権者全員に1人12万円を追加で支給</p> <p>4兆8,612億円</p>	医療	
<p>公的保険医療の自己負担をゼロに</p> <p>5兆1,837億円</p>	消費税	
<p>現在10%の税率から2%を引き下げ</p> <p>4兆3,146億円</p>		

「専守防衛」から「先制攻撃」へ 他国を攻撃できる「長射程ミサイル」を大量に配備

24年度予算案に盛りこまれた 弾薬庫の新設



憲法九条があるため、歴代内閣は自衛隊の役割を守りに徹する「専守防衛」としてきました。そのため、自衛隊の兵器は防衛力に特化していました。

「安保三文書」に「敵基地攻撃能力の保有」が明記され、自衛隊が「専守防衛」から「先制攻撃」の軍隊に変質したことを象徴するのが「長射程ミサイル」の保有です。「トマホーク」を400発、全国に配備するほか、射程距離1000キロ以上の「12式誘導弾ミサイル」を南西諸島に配備、マッハ5以上の高速滑空弾を富士山周辺の基地に配備、射程距離3,000キロ以上の「極超音速誘導弾」を北海道に配備、などの計画が進んでいます。

長射程ミサイル(距離は射程)

- 12式地对艦誘導弾(1,000km超)**
国産で能力向上型開発。陸海空から発射
- 高速滑空弾(2,000km超)**
国産で能力向上型開発。高速で滑空
- トマホーク(1,600km)**
米国製。イラク戦争などで米軍使用
- 極超音速誘導弾(3,000km超)**
国産で開発。音速の5倍以上で迎撃困難